

利用しやすく、利用を促進する志學館大学図書館の取組み

【施設】

グループ学習室の設置

ガラスばりのグループ学習 3 室を入口からカウンターに向う通路沿いに設置。(15 名程度で利用できる部屋 1 室と 5~6 名程度で利用できる部屋)

ゼミ、サークルの話し合い、演習準備、院受験準備など様々な活用がなされている。

学生ラウンジ

新聞コーナー、PC コーナー、AV コーナー、寄贈雑誌コーナー、ソファ席を配置。

静寂な空間のイメージがある図書館で少しくつろげる空間として設置。

このコーナーの PC は自由に使うことができ、利用目的にも特に制限はない。

一人掛け学習机

特別な施設ではないが、地下 2 階の 3 フロアラーの窓側に設置してある。

集密書架

一般書架や閲覧机と同じフロアに配置してあるため、学生が自由にバックナンバーや研究紀要等を利用できるようになっている。

自動貸出返却機

カウンター前に 1 台設置されている。

貸出・返却・更新が可能。

館内全域無線 LAN の設置

【サービス・制度等】

開館時間の延長

平成 23 年 4 月から授業実施期間の開館時間を平日 8 時 30 分~20 時、土曜 10 時~16 時に延長。(17 時以降と土曜日はは館員 1 名と学生 1 名で対応)

学生サポーター制度・学生アルバイトの導入

窓口で友達や先輩がいることで身近な場所になった。

特にサポーターは「選書ツアー」から「展示」まで行うため、一般学生にとって司書が選ぶのとは一味ちがった等身大の目線での新刊を手にとることができるようになり、サポーターのほとんどが司書資格取得を希望しているため、貴重な体験となっている。

オンデマンド講習会「情報検索初級」の実施

1 年次のオリエンテーションや授業「学問へのステップ」での「図書館体験」の他に、希望者にいつでも個別に対応する資料検索の講習会である。OPAC から医中誌、CiNii 文献の取寄せなど希望に応じて図書館員が対応している。3 年生の心理学専攻のゼミや大学院生は授業時間の 1 時間程度を利用しての受講が定着してきている。

購入図書のリクエスト制度

カウンター近くにリクエストカードを置き、学生からの購入希望に対応している。選定は図書館員が行なうが、できる限り学生の要望に対応している。

リクエスト傾向としてはレポートや論文に使う本の要望が多い(視聴覚資料も可)

「読書（課題）」への支援

大学の基本理念である「豊かな教養に裏付けられた実践力と学ぶことへの高い志を持つ人間の育成」の実施として主に共通教育科目でカリキュラムに取り込まれた「読書（課題）」へ支援として、授業との連携や読書推進活動を来年度から実施予定。

【今後の活動と課題】

- 施設面 グループ学習室の増設(?)
 - 空きスペースを活用したプレゼンテーションスペースの設置
 - 文科系サークル（写真部・書道部・絵画 tec.）の常設展示スペースの提供
- ソフト面 PC の増設
 - ソーシャルネットワークの活用
 - 読書レビューの導入と「志學館の 100 冊」（仮）の設定
 - 図書館システムの学生サービス部分の強化

etc